

1 用語解説

行	用語	意味	頁
英 (A : I)	A I	A I (Artificial Intelligence) の略。人工知能。言語の理解や推論、問題解決などの知的行動を人間に代わってコンピュータに行わせる技術。	1
	A R	A R (Augmented Reality) の略。拡張現実。スマートフォンなどのデバイスのカメラで映した現実の映像に、動画、画像、キャラクターなどのデジタルコンテンツを表示させることで、現実が拡張されたかのような状況を作る技術。	27
	B Y A D	B Y A D (Bring Your Assigned Device) の略。指定購入。学校など使用する情報端末を学校が推奨機種を決め斡旋購入する方法。	41
	B Y O D	B Y O D (Bring Your Own Device) の略。個人所有の自由持込。学校など使用する情報端末を個人所有の端末を持ち込んで利用する方法。	41
	e ラーニング	情報通信技術を用いて行う学び。	27
	G I G A スクール構想	文部科学省が発表した、1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 I C T 環境を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想。	5
	G I G A 支援員	1人1人台端末の導入に伴う端末操作・授業展開等の初期対応について研修の実施等を通して技術的な側面から支援をする人材。	9
	I C T	I C T (Information and Communication Technology) の略。情報通信技術。 I T (Information Technology) の情報技術に加えて「コミュニケーション」(伝達性、通信性、交信性) が表現されている点の特徴。	2

行	用語	意味	頁
英 I : S	I C T活用推進委員会	児童・生徒に1人1台整備された情報端末を教員が授業等で円滑に活用できるようになることを目的として、I C T機器を活用した指導内容等を検討するため、ブロック（地区）ごとの代表I C T活用推進リーダーで構成された委員会。	11
	I C T活用推進リーダー	各学校におけるI C T機器を活用した授業の推進を図る中核となる教員。	11
	I C T支援員	各学校における日常的なI C T活用、授業支援・校務支援、研修等を支援する人材。	9
	I o T	I o T (Internet of Things) の略。 様々な「モノ（物）」がインターネットに接続され（単に繋がるだけではなく、モノがインターネットのように繋がる）、情報交換することにより相互に制御する仕組み。	1
	I Tベンダー	システム構築やソフトウェアなどの製品を販売する企業。	49
	L A N	L A N (Local Area Network) の略。 一定の限定されたエリアで接続できるネットワーク。 学校内で使用するL A Nを校内L A Nという。	9
	L T E通信	無線を利用したスマートフォンや携帯電話用の通信規格のひとつ。 L T E (Long Term Evolution) の略。	10
	R F I	R F I (Request For Information) の略。 システム構築業務委託や入札、調達情報、I Tベンダー等が保有している製品やサービスの概要などの情報を収集するための依頼書。	45
	S N S (ソーシャルネットワーキングサービス)	登録された利用者同士が交流できるインターネット上の会員制サービスのこと。 S N Sは、Social Networking Serviceの略。 例) L I N E、T w i t t e r、I n s t a g r a m 等	23
	S o c i e t y 5.0	サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）のこと。 狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、新たな社会。	1

行	用語	意味	頁
英(V:W)	VR	VR (Virtual Reality) の略。 仮想現実。コンピュータが創り出した仮想空間の中に入ったかのような体験ができる技術。	27
	Webフィルタリング	企業や学校などの組織でインターネットを利用する時、職務上、閲覧が不適切と思われるWebサイトや、セキュリティ上の危険性があるWebサイトへアクセスできないよう制限する技術。	41
あ	アプリケーション	ある特定の機能や目的のために開発・使用されるソフトウェアで、コンピュータの操作自体のためのものではないもの。	22
	生きる力	知(確かな学力)・徳(豊かな人間性)・体(健康・体力)のバランス取れた力。	1
	エビデンス	発言の証拠や提案の根拠。	15
	大型提示装置	コンピュータや実物投影機の映像を、大きく映し出すためのプロジェクターや大型ディスプレイ等の機器。	9
か	学習系システム	主に教室等で学習のために使用するシステムの総称。	12
	学習支援ツール	「個別最適な学び」や「協働的な学び」を支援するためのソフトウェア。	27
	学習指導要領	全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省が学校教育法等に基づき定める、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準。	2
	仮想化技術	ハードウェアリソース(CPU、メモリ、ディスクなど)を抽象化し、物理的な制限にとらわれず、ソフトウェア的に統合・分割できるようにする技術。	45
	学校経営方針	学校の教育目標の達成を目指し学校全体をトータルに見通す視点から、各年度における学習指導、生活指導、進路指導、学校運営等の教育活動の目標や、これを達成するための具体的方策及び達成目標を示すもの。	26
	学校教育の情報化指導者養成研修	文部科学省(初等中等教育局教職員課)主管の独立行政法人教職員支援機構が主催する、各教科等における効果的な指導方法の開発、校務の効率化や学校経営の改善等を進めるための指導者を養成するための研修。	16

行	用語	意味	頁
か	カリキュラム・マネジメント	「社会に開かれた教育課程」の理念の実現に向けて、学校教育に関わる様々な取組について教育課程を中心に据えながら、組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていくこと。	11
	教育開発指定校	教育課題や学校等の課題の解決を図るため、指導方法等に関する研究を推進するとともに、研究発表会等を通して、成果を区立学校・園に普及していくため、目黒区教育委員会が指定した学校のこと。	16
	教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン	文部科学省が策定した、学校を対象とした情報セキュリティポリシーの策定や見直しを行う際の参考となるよう、学校における情報セキュリティポリシーの考え方や内容を示したもの。	6
	教育情報セキュリティ対策基準	情報セキュリティ規定は、基本方針、対策基準、実施手順という三層の規定構造から構成され、三層の規定の中で中層に当たる対策基準は、基本方針が示すセキュリティ対応の目標に関して、「何を実施しなければならないか」という点について定め、組織的に情報セキュリティ対策を行うためのルール集。 区では、文部科学省が示した「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に基づき、令和元（2019）年に「教育情報セキュリティ対策基準」を策定。 なお、具体的なセキュリティ対策を記述するため非公開。	18
	教育用コンピュータシステム	教員が主に教室等で学習指導のために使用するシステム。	9
	教科専門部会	目黒区の40分授業午前5時間制における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導計画及び授業改善について研究を行い、自校への還元を通して授業力の向上を図るための教科別の部会。	21
	教職員支援機構	文部科学省（初等中等教育局教職員課）主管の独立行政法人。	16
	クラウドサービス	サービス提供会社が提供するソフトウェアやデータを利用者がインターネットを通してアクセスすることにより利用するサービス。	12
	校務系システム	成績処理や出欠席管理等の校務処理を行うためのシステム。	12

行	用語	意味	頁
さ	次世代学校支援モデル構築事業	児童・生徒が学習においてコンピュータ等を活用した際の学習履歴等と、教員が校務事務で入力したデータ等を連携・活用して、学びを可視化することを通じ、教員による学習指導や生徒指導等の質の向上、学級・学校運営の改善等を図ることを目的とした実証研究。	45
	指導計画	各教科や各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。また、各教科の各学年、各分野又は各言語の指導内容について、そのまとめ方や重点の置き方に適切な工夫を加えるなど、効果的な指導ができるようにした計画。	21
	指導要録	在学する児童生徒の学習の記録として「学籍に関する記録」と「指導に関する記録」を作成するもの。	11
	情報活用能力	情報及び情報手段を主体的に選択し、活用していくための個人の基礎的資質。	4
	情報活用能力#東京モデル	情報活用能力を計画的に育成するために、東京都教育委員会が作成した1人1台の時代に必要となる力について、発達段階を踏まえ、ステップごとに育成したい資質・能力を示したもの。	25
	情報セキュリティインシデント	マルウェアの感染や不正アクセス、あるいは機密情報の流出など、情報セキュリティ上の脅威となる事象。	46
	情報モラル	情報化の進展が生活に及ぼす影響を理解し、情報に関する問題に適切に対処し、積極的に情報社会に参加しようとする創造的な考え方や態度。	4
	新時代の学びを支える先端技術活用推進方策	文部科学省が取りまとめた、新しい時代に求められる教育の在り方や、教育現場でICT環境を基盤とした先端技術や教育ビッグデータを活用する意義と課題について整理した今後の取組方策。	27
	スクールソーシャルワーカー	問題を抱えた児童生徒に対し、当該児童生徒が置かれた環境へ働き掛けたり、関係機関等とのネットワークを活用したりするなど、多様な支援方法を用いて、課題解決への対応を図っていく人材。	29
	スマートスクール・プラットフォーム実証事業	総務省が文部科学省とともに、教職員と児童・生徒の双方が用いる「学習系システム」と、教職員が用いる「校務系システム」との間に、安全かつ効果的にデータの受け渡しを行う連携方法について実証を行った事業。	45

行	用語	意味	頁
た	中央教育審議会	文部科学省に設置されている諮問機関。 教育・芸術・文化に関する基本的な重要施策につき調査・審議する機関。	5
	デジタル教科書	デジタル機器や情報端末向けの教材のうち、既存の教科書の内容と、それを閲覧するためのソフトウェアに加え、編集、移動、追加、削除などの基本機能を備えるもの。	4
	デジタルトランスフォーメーション（DX）	ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。	12
	テレワーク	勤労形態の一種で、ICTを活用し、時間や場所の制約にとらわれない柔軟な働き方、その形態。	17
	電子黒板	投影した資料の拡大、縮小が可能で、黒板と同じように専用ペンで自由に書き込むことが可能なホワイトボード（主にモニター型やプロジェクターに映して利用）。	12
	特別支援学級	小学校、中学校等において以下に示す障害のある児童生徒に対し、障害による学習上又は生活上の困難を克服するために設置される学級。 【対象障害種】 知的障害者、肢体不自由者、病弱者及び身体虚弱者、弱視者、難聴者、言語障害者、自閉症者・情緒障害者	28
	特別支援教育	障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの。	28
	ドローン	無人であり、遠隔操作または自動操縦で飛行できる、一定以上の重量の機体。 近年では、カメラ等を搭載し、空撮用や災害等幅広い利用がされている。	27
な	ニューノーマル	新たな常態・常識、新常态。 社会に大きな変化が起こり、変化が起こる以前とは同じ姿に戻ることがなく、新たな常識が定着すること。	3
	認証技術	ICTを利用する場面等で、セキュリティを確保するために、ユーザーのアクセス権管理や本人確認を行う技術。	45




行	用語	意味	頁
は	ビッグデータ	一般的なデータ管理・処理ソフトで扱うことが困難なほど巨大で複雑なデータ。	1
	不正アクセス	本来アクセス権限を持たない者が、サーバや情報システムの内部へ侵入を行う行為。	6
	プログラミング教育	児童・生徒がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動。	4
	ブロック連絡会	ICT活用推進委員会の下部組織。 各学校における学習用情報端末の利活用の状況についての情報交換や研修等を行う会。	21
	平成30（2018）年度以降の学校におけるICT環境の整備方針	学習指導要領の実施を見据えた平成30（2018）年度以降の学校のICT環境整備方針。 学校におけるICT環境整備の検討に当たっての視点や学習活動を支えるICT機器等と設置の考え方を示したものの。	4
ま	無線LAN	無線通信を利用して構築されるネットワークシステム。Wi-Fiとは、Wi-Fi Allianceという団体に認証された、無線LANの認定規格の一つ。	9
	めぐろ学校教育プラン	目黒区教育委員会の教育目標・基本方針を学校教育において実現するための施策をまとめた中期計画。	1
	目黒区学校施設更新計画	将来にわたる学校施設の健全な保全に向け、老朽化した学校施設を計画的に更新していくに当たっての更新の流れや整備手法等を具体的に示した計画。	2
	目黒区学校施設更新設計標準（仮称）	学校施設を更新していくに当たって、学校施設が備えるべき標準的な仕様や考え方等をまとめたもの。	44
	目黒区児童・生徒の情報端末等の使用に係る指針	情報端末を介した様々なトラブルの未然防止のため、児童・生徒が情報端末等を利用する際、危険を回避するための学校と家庭での取組に関する指針。	8
	目黒区立学校 教員のICT活用能力向上プラン	児童・生徒1人1台の情報端末の活用に向け、教員のICT活用能力向上を目指した研修や研究開発、教育指導課による学校訪問等の取組について示し、ICT活用推進委員会、ICT活用推進ブロック連絡会の開催、ICT活用推進リーダーの指名等についても示しているもの。	11

行	用語	意味	頁
や	ユニバーサルデザイン	文化・言語・国籍や年齢・性別・能力などの違いにかかわらず、出来るだけ多くの人が利用できることを目指した建築（設備）・製品・情報などの設計（デザイン）。	28
ら	ロボティクス	ロボットの設計、製作、コントロールの研究をする学問、「ロボット工学」。	1
数	3Dプリンタ	3次元的なデジタルモデルを設計図として、現実の物体をつくりだすことができるプリンタ。	27

2 参考資料

資料名	URL	二次元コード
◆ 次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめのポイント (2016年9月：文部科学省)	https://www.mext.go.jp/content/1377021_3.pdf	
◆ 次世代の教育情報化推進事業 (2016年12月：文部科学省)	https://www.soumu.go.jp/main_content/000508687.pdf	
◆ 次世代学校支援モデル構築事業 (2017年11月：文部科学省)	https://www.mext.go.jp/content/1387543_01_1.pdf	
◆ 平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針について (2017年12月：文部科学省)	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2017/12/26/1399908_01_3.pdf	
◆ Society 5.0「科学技術イノベーションが拓く新たな社会」説明資料 (2018年1月：内閣府)	https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/society5_0.pdf	
◆ 第3期教育振興基本計画 (2018年6月：文部科学省)	https://www.mext.go.jp/content/1406127_002.pdf	

資料名	URL	二次元コード
<p>◆ 中央教育審議会 新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（答申） （2019年1月：文部科学省）</p>	<p>https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/079/sonota/1412985.htm</p>	
<p>◆ 新時代の学びを支える先端技術活用推進方策（2019年6月：文部科学省）</p>	<p>https://www.mext.go.jp/component/a_menu/other/detail/_icsFiles/afieidfile/2019/06/24/1418387_01.pdf</p>	
<p>◆ 教育の情報化に関する手引き （2019年12月：文部科学省）</p>	<p>https://www.mext.go.jp/a_menu/shoutou/zyouhou/detail/mext_00117.html</p>	
<p>◆ GIGAスクール構想の実現について （2019年：文部科学省）</p>	<p>https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_00001.htm</p>	
<p>◆ 情報活用能力#東京モデル （2020年10月：東京都教育庁）</p>	<p>https://infoedu.metro.tokyo.lg.jp/tokyo_model.html</p>	
<p>◆ 学校が保護者等に求める押印の見直し及び学校・保護者等間における連ら連絡手段のデジタル化の推進について（通知） （2020年10月：文部科学省）</p>	<p>https://www.mext.go.jp/content/20201019-mxt_zaimu-100002245-1.pdf</p>	
<p>◆ 中央教育審議会「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（答申）[総論解説]（2021年3月：文部科学省）</p>	<p>https://www.mext.go.jp/content/20210329-mxt_syoto02-000012321_1.pdf</p>	

資料名	URL	二次元コード
<p>◆ 教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（令和3年5月版） （2021年5月：文部科学省）</p>	<p>https://www.mext.go.jp/content/20210630-mxt_jogai02-000011648_053.pdf</p>	
<p>◆ 学校情報化認定の流れ（日本教育工学協会：JAET）</p>	<p>http://www.jaet.jp/katudou/ninteitoh.html</p>	
<p>◆ 令和2年度（2020年度）学校・教育機関における個人情報漏えい事故の発生状況 - 調査報告書 - 第1版（ISEN）</p>	<p>https://school-security.jp/leak_all/</p>	

※参考資料のURL、二次元コードは令和3年10月時点に作成したものであり、変更となる場合があります。

MEGUROスマートスクール・アクションプラン素案

令和3（2021）年11月

編集・発行 目黒区教育委員会事務局学校ICT課
所在地 〒153-8573 東京都目黒区上目黒2-19-15
電 話 03-5722-9147